

第2 事業報告

第2 事業報告

1 収集・整理業務

1.1 収集・整理状況

(平成14年3月31日現在)

資料群名	単位	資料収集数		資料登録数(*1)		
		H13年度	累計	H13年度	累計	
琉球政府文書	簿冊	0	161,868	118	160,956	
沖縄県文書	箱	1,821	27,430(*2)	0	8,341簿冊	
行政刊行物	件	2,235	32,673	1,879	31,480	
USCAR文書	マイクロフィルム(*3)	㊦	617,132	0	1,515,714	
	映像フィルム	件	40	120	110	110
沖縄占領関係写真(空中写真含む)	件	1,041	17,265	7,888	16,959	
英文資料	マイクロフィッシュ	枚	0	5,198	794	5,198
	マイクロフィルム	リール	0	680	143	680
	文書	件	1,386	7,220	1,313	8,283
地域資料	冊	9,126	75,770	847	19,529	
中琉関係 档案史料	レプリカ	点	0	300	100	297
	マイクロフィルム	リール	0	14	0	12
	簿冊資料(11簿冊)	件	0	2,886	0	1,881
沖縄関係映像資料	巻	75	1,503	44	1,262	
沖縄関係音声資料	巻	4	2,996	4	90	
マイクロフィルム(*4)	琉政文書	リール	146	1,588	0	1,442
		(㊦)	(175,748)	(1,582,478)	0	(1,406,730)
	その他館撮影	リール	107	2,089	0	1,698
	・複製(リール)	(㊦)	(17,913)	(1,563,302)	0	(1,309,051)
	その他館撮影	枚	8	84	0	0
・複製(ｼﾞｬｯｸﾞｯﾄ)	(㊦)	(36)	(493)	0	0	

注)

- *1 資料登録数とは、資料の目録がデータベース化され、検索可能な整理を完了した資料の数です。
- *2 沖縄県文書は箱単位で収集しています。書架総延長に換算すると9189,89mとなります。
- *3 USCAR文書は、国立国会図書館との覚書により収集予定数が確定しています(3,200,000㊦)。また、収集は保存用、保全用(バックアップ用)、閲覧用の3セットずつ行っており、ここに掲げた統計の値は1セット分です。
- *4 マイクロフィルムは、閲覧用と保存用等のデュープフィルム(複製フィルム)も含めた値です。また、収集及び登録数は、公文書管理部で撮影したものと個別収集したものを含めた値です。

1.2 資料の収集

(1) 沖縄県文書の受入

部名	主管課名	箱数	部名	主管課名	箱数	
総務部	総務私学課	29	農林水産部	畜産課	4	
	知事公室秘書課	1		営農推進課	14	
	知事公室基地対策室	1		村づくり推進課	5	
	知事公室男女共同参画室	9		農地水利課	121	
	人事課	8		農地建設課	100	
	企画調整室	1		林務課	2	
企画開発部	情報政策室	8		みどり推進課	9	
	土地対策課	6		漁政課	10	
	統計課	1		水産振興課	45	
	地域離島振興局地域・離島課	23		漁港課	16	
	地域離島振興局市町村課	52		商工労働部	産業政策課	8
	宮古支庁	36			工業・工芸振興課	16
	八重山支庁	1			経営金融課	30
	生活企画・交通安全課	27			労働政策課	3
文化環境部	文化振興課	1	渉外労務課		14	
	国際交流課	1	観光リゾート局観光企画課		31	
	消防防災課	40	観光リゾート局観光振興課		29	
	環境保全課	10	女性就業援助センター		2	
	自然保護課	5	土木建築部	土木企画課	94	
	福祉保健企画課	35		技術管理室	3	
福祉保健部	医務福祉課	108		用地課	59	
	健康増進課	62		道路建設課	6	
	長寿社会対策室	27		道路維持課	48	
	青少年・児童家庭課	78		河川課	59	
	障害保健福祉課	63		都市計画課	57	
	国保・援護課	7		下水道課	1	
	薬務衛生課	75		空港課	2	
	病院管理局管理課	2		港湾課	35	
	病院管理局経営課	1		建築指導課	84	
	農林水産企画課	20		都市モノレール建設室	1	
農林水産部	農政経済課	101		南部土木事務所	45	
	園芸振興課	9		出納事務局	会計課	10
	糖業農産課	6	教育委員会	沖縄県立図書館	4	
合計					1,821	

- ・沖縄県文書を収納する箱は、A4サイズの文書を収納する厚さ7cmの箱と、図面などを収納できる段ボール(ほぼみかん箱サイズ)の2種類があります。
- ・この受入文書は中間書庫に保存し、さらに第二次選別を経て利用に供するものです。

(2) その他の収集資料

種別	資料名	数量
受領	沖縄県の発行した刊行物	1,813冊
寄贈	その他の刊行物	422冊
受贈	照屋栄一資料	1561件 + 80箱
受贈	島津家当主 島津義久から琉球国王尚寧への書状	1点
受贈	佐久眞長英関係資料	41件58点
受贈	知念五郎資料	50箱
受贈	「清ら島 沖縄 ~ 摩文仁からのメッセージ」(ビデオテープ)	1本
受贈	村田用二関係資料	10点
受贈	ジェラルド・ワーナー資料	6件
受贈	長田栄治資料	図書1冊、資料11件 ファイル2、ミニアバム5冊
受贈	レイモンド・Y・阿嘉資料	69点
受贈	久場政彦関係資料	167点
受贈	ビンセント・F・ペトロネ写真資料	157点
受贈	井野次郎文書	22点
受贈	ゴードン・ワーナー文書	4,422点
複製	USCAR法務局文書	329リール(617,132 コマ) × 3セット
複製	米軍撮影空中写真	806枚
複製	USCAR広報局映画フィルム	20件
複製	沖縄戦映画フィルム	20件
複製	米統合参謀本部地域別文書	105件
複製	米統合参謀本部十進主題別文書	64件
複製	米陸軍司令部文書、極東軍・連合軍司令部・極東軍司令部 琉球民政課文書	529件
複製	米陸軍司令部組織歴史文書	75件
複製	米海軍作戦部長室文書	265件
複製	沖縄県内学校写真帖及び各種写真	114枚
購入	ベッテルハイム琉球関係資料(マイクロフィルム)	6リール
複製	琉球廃藩置県処分 二	22本
複製	映像資料(海の民沖縄島物語、沖縄、南の島琉球)	3本

「受領」 沖縄県行政資料収集管理規程に基づき、行政情報センターから公文書館へ送付される刊行物などに摘要する受入種別

「複製」 原資料の収集ができない場合等、複製物を作成して収集する際に摘要する受入種別。

1.3 資料の整理

(1) 資料管理システムへの登録

資料の管理番号を貼付し、書架へ配架するとともに、資料管理システムへ検索の為の目録情報を登録することにより、閲覧に供するまでの整理作業が完了した事になります。

資料群名	数量
琉球政府文書 一筆限調書（マイクロフィルム）	118リール
行政刊行物	1,879冊
沖縄関係映像・音声資料	48点
佐久眞長英関係資料	58点
村田用二関係資料	10点
久場政彦関係資料	167点
その他地域資料	612点
USCAR広報局映画フィルム	100件
米軍撮影沖縄戦映画フィルム	20件
米軍撮影空中写真ネガフィルム	500件
米国議会議事録マイクロフィッシュ	794枚
米統合参謀本部地域別文書	105件
米統合参謀本部十進主題別文書	64件
米陸軍司令部文書、極東軍・連合軍総司令部・極東軍総司令部琉球民政課文書	231件
日本関係国務省機密セントラルファイル（1960 - 1966）マイクロフィルム	88リール
日本、韓国、アジア安全保障関係CIA調査報告書（1946 - 1976）マイクロフィルム	5リール
ケネディー国家安全保障ファイル（アジア太平洋）1961 - 1963マイクロフィルム	10リール
ジョンソン国家安全保障ファイル（1963 - 1969及び補遺）	27リール
米国国家安全保障局 / 国務省情報調査ファイル	13リール

(2) その他の整理作業

- ・知事部局（本庁分）から受け入れた廃棄文書1,708箱を沖縄県公文書館資料管理システム ARCHAS21 に受入登録し、引渡台帳ファイルでの検索を可能にしました。
- ・琉球政府総務局文書4,834簿冊の詳細目録情報取得作業を行いました。
- ・琉球政府公報1960年から1972年までの記事目次と画像の検索ができるデータベースを作成しました。

2 保存業務

2.1 保存環境等の管理

- (1) 書庫及び展示室等の温湿度を適切に保つため、デジタルサーモメーター（温湿度記録計）等を設置して常時監視しています。
- (2) 虫菌類モニタリングを年間を通して実施しました。その結果、書庫内での虫の発生は認められませんでした。

2.2 収集資料の燻蒸処理

- (1) 収集資料の虫菌害を防ぐため、燻蒸室においてエキボンガスをを用い、年間20回の資料燻蒸を実施しました。
- (2) 現在使用している薬剤（エキボンガス）に代わる虫菌害対策について調査しました。（平成13年12月3日～5日間 国立文化財研究所等の調査）

2.3 資料の修復・保存処置

- (1) 新垣家文書の「萬曆書」や「具志頭親方御僉議書」等9点と「麻氏諸見里親雲上真守への知行安堵辞令書」等7点の修復し、複製本を作製しました。また、稽古案文集、岸秋正文庫古文書資料等の修復を実施しました。
- (2) 岸秋正文庫の戦前の雑誌類（『改造』、『沖縄論』等）479冊の保存容器を作製しました。

平成13年度 保存・修復業務実績

（単位 簿冊）

（単位 枚）

資料数	作業内容											作業数のべ計	修復内容				作業数のべ計
	劣化調査	修復			製本			保存容器の作成					簡易補修	脱酸処理	裏打ち等	リーフキャストイング	
		A	B	C	機械	簡易	上	箱	フォルダー	エンキャブ	マウント						
1,203	17	14	2	16	0	69	9	449	5	25	0	606	13	20	347	25	405

(注) 表中の「修復」は、作業の難易度によりA・B・Cの3段階に区分。

A= 所要時間4時間以内（簡単な補填や綴じ直し、しわ伸ばし等）

B= 所要時間16時間以内（簿冊解体後に簡単な補修をし、綴じ直す場合）

C= 所要時間16時間以上（簿冊解体後、裏打ち等による補填やリーフキャストイング、脱酸処理を行い、綴じ直す場合）

表中の「エンキャブ」はエンキャプスレーションを示します。

3 複製業務

原資料の利用（閲覧・展示等）による劣化を防ぐため、また、原資料を収集できない際にレプリカ作製、マイクロ・写真撮影による複製を作成しています。また、利便性の向上の為にデジタル化も実施しています。

3.1 レプリカ作製

外観を原資料に忠実に表現した複製物を作製します。

- ・東京大学史料編纂所蔵の「琉球国金丸世主書状(1471年)」他4点
- ・中国第一歴史档案館蔵の「琉球國中山王尚敬為謝恩事奏本(1750年)」他3点

3.2 マイクロ・写真撮影

マイクロフィルムや写真撮影により、資料に記録されている情報を複製します。

(1) マイクロ撮影

1,440点の資料91,598コマをマイクロフィルムに撮影しました。

- ・1945～1952年の琉球政府文書(87,874コマ)
- ・日本復帰30周年記念特別展展示資料「原忠順宛鍋島直彬長文書簡」、「牧志恩河一件調書」、「琉球藩御処分書類」等(1,129コマ)
- ・「新垣家文書」、「銘苅家文書」等(2,595コマ)

(2) マイクロ複製

保存用マイクロフィルムから閲覧用にデュープフィルム(複製フィルム)を102,167コマ作製しました。

(3) 写真撮影

日本復帰30周年記念特別展展示資料「田名家文書」、「牧志恩河一件調書」等10,228コマを写真撮影しました。

3.3 デジタル化

写真・地図等の画像の複製や閲覧時の利便性の向上(容易な拡大・縮小、編集、印刷等)又はインターネットによる配信サービス等の目的で資料をデジタル化します。

- ・米国国立公文書館より収集した1945年当時の沖縄の空中写真 735点
- ・米国国立公文書館、スミソニアン航空宇宙博物館より収集した沖縄戦関係写真4,716点
(*上記の2項目は、沖縄県緊急雇用対策特別事業(6項参照)として実施しました。)
- ・沖縄県立図書館蔵の古地図・絵図(首里古地図、那覇絵図等) 6点

4 利用業務

4.1 閲覧サービス

平成13年度の閲覧室開室日数は293日で以下の利用がありました。

(1) 閲覧・複写申請等

閲覧室では、閲覧サービスの窓口業務として、資料の検索、閲覧申請の受付、資料の出納業務及び公文書等のコピーサービスを行っています。また、初めて閲覧申請される利用者には利用証を作成していただいています。

種別	利用証 作成者	資料閲覧		資料複写	
		申請者(人)	資料数(点)	資料数(点)	枚数(枚)
一般利用	700	1,101	6,299	1,227	39,060
行政利用	52	80	346	76	2,932
合計	752	1,181	6,645	1,303	41,992

- ・一般利用と沖縄県職員が公務で利用する際の行政利用に区別して算出しています。
- ・参考資料室に配架されている図書等は閲覧申請が不要の為、資料閲覧の項目には含まれていません。

(2) 特別利用申請

学術研究や社会教育に有効な目的で利用される場合に限り、資料の館外貸出、撮影等の複写、出版物掲載等の申請手続きを経て、特別利用を許可しています。

貸出許可申請		複写許可申請		掲載許可申請	
申請者(人)	資料数(点)	申請者(人)	資料数(点)	申請者(人)	資料数(点)
35	404	101	569	41	368

(3) レファレンスサービス

所蔵資料に関する問い合わせに電話やFAXで対応しています。平成13年度において247件のレファレンスがありました。

4.2 視察・見学サービス

公文書館の利用施設や公文書等が保管されている書庫の見学、及び資料の閲覧方法等を職員が説明しながら案内します。

平成13年度において、127団体1,669人の利用がありました。

5 普及事業

沖縄の歴史に関する展示会、講演会等を開催し、県民の学習活動へ寄与するとともに、公文書館活動の普及を図っています。

5.1 展示会

展示会を6回開催し、延べ5,656人の利用がありました。(普及展の3回は人数に含めず。)

期間	展示会	テーマ	場所	人数
2001/07/16-07/19	第1回普及展	公文書から歴史資料へ ～沖縄県公文書館の役割～	県庁県民ホール	
2001/10/19-12/23	第6回企画展	写真に見る近代の沖縄	沖縄県公文書館	4,914
2001/11/28-12/07	第2回普及展	公文書から歴史資料へ ～沖縄県公文書館の役割～	宮古支庁八重干瀬 ホール	
2001/11/29-12/07	第3回普及展	公文書から歴史資料へ ～沖縄県公文書館の役割～	八重山支庁石礁ホー ル	
2001/12/01-12/16	第5回移動展	沖縄県公文書館収蔵資料に見 る伊平屋	伊平屋村歴史民俗資 料館	600
2002/02/22-02/23	第6回移動展	写真に見る近代の沖縄	法政大学ポアソナー ドタワー	142

5.2 講演会

沖縄県公文書館講堂にて講演会を3回開催し、延べ219人の参加がありました。

期日	講演会	テーマ	講師	人数
2001/11/05	第21回公文書講演会	米国における沖縄関係資料の収 集と整理	仲本和彦	31
2001/11/16	第22回歴史講演会	沖縄返還の舞台裏	高橋実	124
2002/01/18	第23回資料保存講演会	中近世文書の装幀と料紙及び修 復・保存	細井歌寿男	64

5.3 歴史講座

沖縄県公文書館講堂にて歴史講座を6回開催し、延べ649人の参加がありました。

期日	講座	テーマ	講師	人数
2001/11/02	第51回歴史講座	写真に見る近代の沖縄	野々村孝男	90
2002/01/25	第52回歴史講座	歴史から見た東アジアと沖縄 -近世における琉球と中国-	名嘉正八郎	88
2002/02/01	第53回歴史講座	歴史から見た東アジアと沖縄 -西欧文献に見る東アジアと沖縄-	山口栄鉄	104
2002/02/08	第54回歴史講座	歴史から見た東アジアと沖縄 -朝鮮王国と琉球王国-	津波高志	115
2002/02/15	第55回歴史講座	歴史から見た東アジアと沖縄 -東アジアと沖縄-	高良倉吉	148
2002/02/22	第56回歴史講座	歴史から見た東アジアと沖縄 -琉球王国と中国-	井上秀雄	104

5.4 資料保存講習会

沖縄県公文書館講堂にて資料保存講習会を開催し、48人の参加がありました。

期日	講習会	テーマ	講師	人数
2001/08/10	第6回資料保存講習会	和装製本と保存箱作成	大湾ゆかり	48

5.5 映写会

沖縄県公文書館講堂にて映写会を開催し、延べ120人の参加がありました。

期日	映写会	タイトル	人数
2002/03/01	第25回映写会	吉屋チルー物語	37
2002/03/08	第26回映写会	琉球ニュース・明日を導く人々	18
2002/03/15	第27回映写会	起ちあがる琉球・船出	18
2002/03/22	第28回映写会	朝日ニュース・沖縄列島	25
2002/03/28	第29回映写会	基地沖縄の素顔・読売国際ニュース	22

5.6 市町村文書担当者研修会

県内市町村の文書担当者に、公文書管理業務について理解を深める目的で研修会を開催しています。平成13年度は11月5日に沖縄県公文書館講堂で開催し、21市町村31人の文書担当者の参加がありました。

5.7 ホームページ

沖縄県公文書館では、ホームページ「ねっとOPA」を運営し、利用者サービスの向上に努めています。平成13年度においては以下のコンテンツの充実を図りました。

- ・「琉球政府公報(1952年～1972年)」約24,000件の検索・閲覧サービス
- ・米国国立公文書館から収集した沖縄戦関係写真約5,000点の検索・閲覧サービス
- ・沖縄県公文書館だより「ARCHIVES」の電子出版

5.8 マスメディア広報

沖縄県公文書館の活動を広く県民へ周知する為、テレビや新聞を用いて紹介しました。

- ・NHK 沖縄「太陽カンカン600」にて空中写真とそのデジタル化業務放映(2001年6月7日)
- ・沖縄県広報番組「うまんちゅひろば」にて当館概要放映(2001年10月13日・14日)
- ・週刊「レキオ」(琉球新報副読紙)にて当館概要掲載(2001年11月29日)

5.9 刊行物

公文書館活動に対する理解を深めるとともに、学術、文化の振興に寄与する目的で広報誌や資料目録、図録などの刊行物を作成しています。

タイトル	発行日	部数
沖縄県公文書館だより ARCHIVES 15号	2001/07/23	3,000
沖縄県公文書館だより ARCHIVES 16号	2001/10/31	3,000
沖縄県公文書館だより ARCHIVES 17号	2002/02/11	3,000
沖縄県公文書館だより ARCHIVES 18号	2002/03/28	3,000
沖縄県公文書館 年報 第3号	2002/03	1,000
沖縄県公文書館 研究紀要 第4号	2002/03	1,000
沖縄県公文書館 概要	2002/06	1,000
写真にみる近代の沖縄	2001/10/19	2,300
日本復帰30周年記念特別展 資料にみる沖縄の歴史	2002/03/25	2,500
清代琉球関係档案史料和訳目録	2002/03/28	1,000

6 公文書等デジタル化事業（沖縄県緊急雇用対策特別事業）

沖縄県緊急雇用対策事業として公文書等デジタル化事業を実施しました。（総事業費 17,109,000 円、雇用 17 人 1,100 人日）。この事業により、空中写真閲覧システムと沖縄戦関係写真のインターネット配信システムを構築することができました。システムの概要は以下のとおりです。

(1) 空中写真閲覧システム

空中写真のデジタル化

米国国立公文書館より収集した 1945 年当時の沖縄の空中写真フィルム 735 点を高画質でデジタル化しました。

システム機能概要

デジタル化した空中写真を撮影コースごとにつなぎ合わせるにより、沖縄島及び周辺離島の広域画像を作成しました。閲覧室に配備してあるコンピュータで、この画像の任意の地域を拡大・縮小することができ、また上下・左右への焦点移動がタッチパネル方式で実現しました。A4 サイズでの指定範囲の印刷も可能です。

(2) 沖縄戦関係写真のインターネット配信システム

沖縄戦関係写真

米国国立公文書館、スミソニアン航空宇宙博物館より収集した沖縄戦関係写真 4,716 点をデジタル化しました。

システム機能概要

当館ホームページ「ねっとOPA」より、人名、地名等のキーワードや年代を指定することにより写真検索ができます。また、デジタル化された写真が閲覧できます。